第 104 号

平成27年6月1日発行

寿梁院寺報

〒369-1245 深谷市荒川983

荒乳 寿 高野山真言宗 髙 橋 敬

048-584-0302

心の財第一なりに

のです。 第一なり」といいます。 |蔵の財よりも身の財すぐれたり。身の財より心の財 | たから | し 人間には三つの財があるという

第 一は「蔵の財」 これは財産とか、 お金のことで、

曲がるとその行いもふるまいも邪なものとなります。 康だからこそ十分に働くこともできるのです。 生活していくためになくてはならないものです。 そして第三が「心の財」。心の健康のことです。 第二は「身の財」。これは身体の健康のことです。 心が 健



者の 「四月二十八日根本大塔に 一コマです。

そう考えるときが一番危ないとき。

高野山開創一千二百

年記念大法会 玉から参加した参拝 に繰り広げられまし た。上記の写真は、埼 一十一まで、連日盛大 四月二日より五月

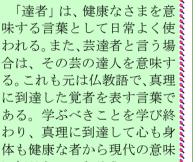
●もう、大丈夫。

弘法大師の誕生日 大師の誕生を奉祝 する行事が盛大に です。高野山では、 六月十五日は、

7777777

生 日







大師音頭の踊りの列など多彩な慶讃行事が行われます。

学生・詠歌衆・稚児大師をまつる花御堂を引く稚児や・

行われます。

山内の住職始め、

高校生・専修学院生・大

子供は何でも聞きたがる

0

きするんだよ」 次とへと聞いてくるのは、今も昔も変わりません。 「おじいちゃん、鶴は千年生きるってほんとう」 「そうだよ、鶴は千年、亀は万年といって、とても長生 幼い子が何でも質問したがり、答えるとまた次から

「千年たったら死んでしまうね」 「それで千年たったら、どうなるの」

「極楽へ行って、どうなるの 「死んだらどうなるの 死んだら極楽というところへ行くんだよ」

おじいちゃん、とうとう答えるのが面倒くさくなって、 「極楽で、蝋燭立てになるのさ」 小話集より

▶●●雁の群れが順序よく飛んでいるよう に、群衆を導け

さい」と、いわれているのです。 下の序列をつくって、訓練しておくように教育し するだけでなく、 弘法さんは、「リーダーは部下たちと仲よく平等 いざ行動するときは、日ごろから上

羣 生を利済すべし。

ぐんじょう こうがん 鴻雁の序ある如く